

和歌山県教育センター学びの丘 広報誌

まなぶだより

令和7年度 第4号



学びの丘イメージキャラクター
まなぶ

Contents

- 理科教育研修講座～継続して学び合える研修を目指して～
- 学びの環境をどうデザインしていますか
- 学びのポケット
- 夜空を見上げて、わくわく学ぶ

～The Night Sky & プラネタリウム一般公開～

- オンデマンド研修、もう受講しましたか？



学び続け、「半歩先を進む学びの丘」へ | 所内研修の1コマ

探究型 研修

理科教育研修講座～継続して学び合える研修を目指して～

9月19日に実施した「理科教育研修講座」。理科の学習では、観察・実験等を通して科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することが目標となります。そのためにはどのような授業を目指すべきかについて考えました。



午前中は、実際に観察・実験をこども目線で行い、**探究的に学ぶとはどういうことなのか**を体験しました。

自分自身がこども役として実験に参加したことで、**どんな場面で興味や疑問が生まれるのか、どのような声かけが探究心を引き出すのかを体験的に学ぶことが**できました。

しょう油から
白い塩だけを
取り出す実験



仮説の設定から考察・推論までの探究の過程を実習によって体験

実習を通して「予想 → 実践 → 結果の検証」という流れを体験し、**予想通りにいかない場面で生まれる疑問や発見に、理科の本質的な楽しさを感じる**ことができました。

用意した実験器具を自由に使用し、**試行錯誤しながら、こども目線で学**び合いました。



午後は、こども目線で実験をしてみて感じたことや気付いたことを生かし、今度は**教師目線で探究的な授業づくり**に取り組みました。



作成した授業案は、
全国教員研修プラットフォームで
研修後も共有できるようにしています。

お互いの授業案を見て、
コメントし合える
ディスカッションルーム
を開設！

今後は、ディスカッション
ルームを活用して、探究的な
学びを理科でどうするか、更
に研修に励みたい。

受講者振り返りシートより

トピック情報

タイトル 6班共有シート

6班が提出してくれた共有シートです。
ご活用いただき、ご意見があればどんどん書いてください！！
ただし、次のルールを守っていきましょう。
①協働探究者として、発展の芽を探る
提供者の取組と共に考え、改善の可能性を探る。
②互いの違いを楽しむ
相手の意見・考えを否定したり、他者の思いに「べき」論を押し付けたりしない。
みんなで、「探究的な理科の授業とは？」についてディスカッションしましょう！！

登録者 教育センター学びの丘研修主催者 (2025/9/17(水) 17:42)

投稿一覧

▼最新の投稿

No.1 和歌山県教育委員会 教育センター学びの丘研修主催者 2025-10-02 14:35:22

6班が提出してくれた共有シートです。
ご活用いただき、ご意見があればどんどん書いてください！！
また、個人で作成した共有シートも投稿していただければありがたいです！！
みんなで、「探究的な理科の授業とは？」についてディスカッションしましょう！！

ファイル追加 編集 削除

10766-6班 共有シート.xlsx (2025-10-02 14:35:29)

全選択/選択解除 投稿の削除 新しい投稿を作成 再読み込み

受講者がお互いの授業に対して、「**探究的な理科の授業とは？**」という問いをもって意見し合い、研修受講後も**継続して学び合える**環境づくりを通して伴走していきます。

学びの環境を どうデザインしていますか

幼児教育の基本として、「環境」というワードは必須です。「環境」は、こどもたちにとって大きな意味をもっています。

- ・こども理解をもとに、学びの「環境」がデザインされていますか？
- ・こどもの学びは、こどもの意思が伴うものになっていますか？

学びの丘では、幼稚園や認定こども園の先生方を対象とした研修も実施しています。



「教育及び保育における環境」は、保育教諭等によって、園児の実態や育てほしい方向性を基に、意図的、計画的に構成された教育的及び保育的に「意味のある環境」のことを指しています。

内閣府・文部科学省・厚生労働省

『幼保連携型認定こども園における園児が心を寄せる環境の構成』より抜粋

どの校種でも
同様に考えることが
できますね。

砂場遊び

独立行政法人教職員支援機構（NITS）
『幼保小の接続について
：校内研修シリーズ No.110』より抜粋

3歳



5歳



こどもたちが

**試行錯誤しながら
学びに夢中になれる環境**

を提供できていますか。

人生に必要な知恵は
すべて幼稚園の砂場で学んだ
*All I Really Need to Know
I Learned in Kindergarten*
— Robert Fulghum —

学びの ポケット

このコーナーでは、「学び続ける教職員」であるために役立つ情報を紹介していきます。

9月25日、中央教育審議会教育課程企画特別部会より、次期学習指導要領に向けた論点整理が示されました。内容について、確認は済んでいますか。

一例
として

「アンテナ高く、最新情報に対して敏感に」と言われても、**どうすれば情報が手に入るのか**...と思っている方はいませんか？

● 文部科学省

- 新着情報メール（原則1日1回配信）
- 初中教育ニュース（月2回程度配信）
- GIGA StuDX メールマガジン



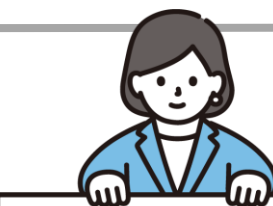
● 独立行政法人教職員支援機構

- NITS ニュース



登録すれば、定期的に情報が届きます。ちらっと目を通すだけでも、新たな気付きがあるかもしれません。

手軽に最新情報が得られる環境
を有効活用してみませんか？



**皆さんは、
教育関連の最新情報を
どのようにして
集めていますか？**

夜空を見上げて、わくわく学ぶ

～The Night Sky & プラネタリウム一般公開～

天体観望会 The Night Sky (ナイトスカイ)

実施日：令和7年11月21日(金)

場 所：教育センター学びの丘プラネタリウム及び屋上公園

内 容：星空解説と天体望遠鏡等を使用しての観望

※ 定員に達しましたので、募集を終了しました。

満員御礼



プラネタリウム一般公開

学びの丘ウェブページにある
このボタンをクリック



プラネタリウム

実施日：令和8年1月7日(水)

時 間：10:30～ / 11:00～ / 13:30～ / 14:15～

(各回 30 分程度、実施回によって内容が異なります。)

場 所：教育センター学びの丘プラネタリウム

申込み期間は、令和7年12月1日(月)～12月26日(金) 17:00



誰でも
参加可能です。

申込方法等、詳細については、学びの丘ウェブページで確認してください。

オンデマンド研修、もう受講しましたか？

令和7年度専門性の向上を目指す研修
＜選択研修＞

のべ 1,087 名が受講申込み

うち、オンデマンド研修 (全 10 講座)

のべ **381 名** が受講申込み

昨年度は
約 12%

全体の約 35%

↑ ニーズの高まり

- ・都合の良いタイミングで受講できる。
- ・繰り返し視聴できる。

オンデマンド研修のレポート提出期限

令和8年1月30日(金)

今年度受講されている方で、動画視聴及びレポート提出がまだの方は、ゆとりをもって受講できるよう注意してください。

どの形態の研修にも当てはまりますが、研修は受講して終わりではありません。

得た知識や気付き等を、その後の教育活動に生かしていくことで、専門性が高まっていきます。研修で学んだことをそれぞれの所属校での実践に役立てていきましょう。

研修転移



どしどし
お寄せください。



次年度以降のオンデマンド研修の内容を検討しています。

どのような内容の研修があれば受講してみたいと感じますか。

皆さんの声を直接聞かせてください。

次の入力フォームからお願いします。

<https://forms.gle/wsAwFbhrRbhLBEff6>

